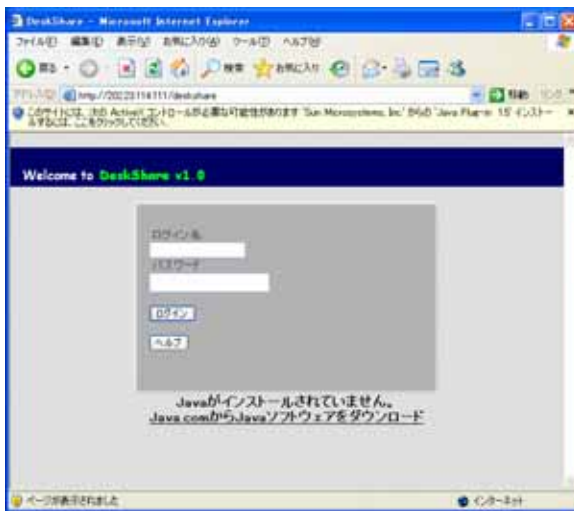


# Deskshare Tools Client インストールガイド

インターネットエクスプローラを開き、アドレス欄に Deskshare の URL を入力します。  
URL は、<http://コンピュータ名/deskshare> です。

## Java のインストール



Java がインストールされていない PC では、

Java がインストールされていません

[Java Com から Java ソフトウェアをダウンロード](#)

というメッセージが表示されるので、下線部分をクリックし Java をインストールします。

インストール済みの場合は、5 ページの Deskshare Client Tool のインストールに進んでください。



java.com のページにジャンプします。  
この中の

**ダウンロードの開始**

をクリックして Java インストーラをダウンロードします。

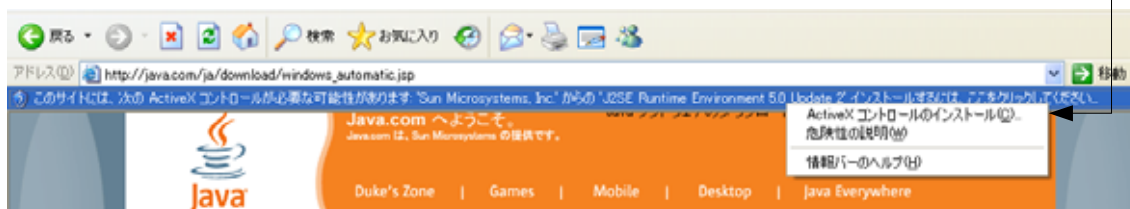
## ActiveX のインストール

ご利用のコンピュータが Windows XP SP2 の場合、ActiveX のインストールを促すページにジャンプします。

その場合、メッセージに従って上部の黄色いバナーをクリックして「ActiveX コントロールのインストール」を実行してください。

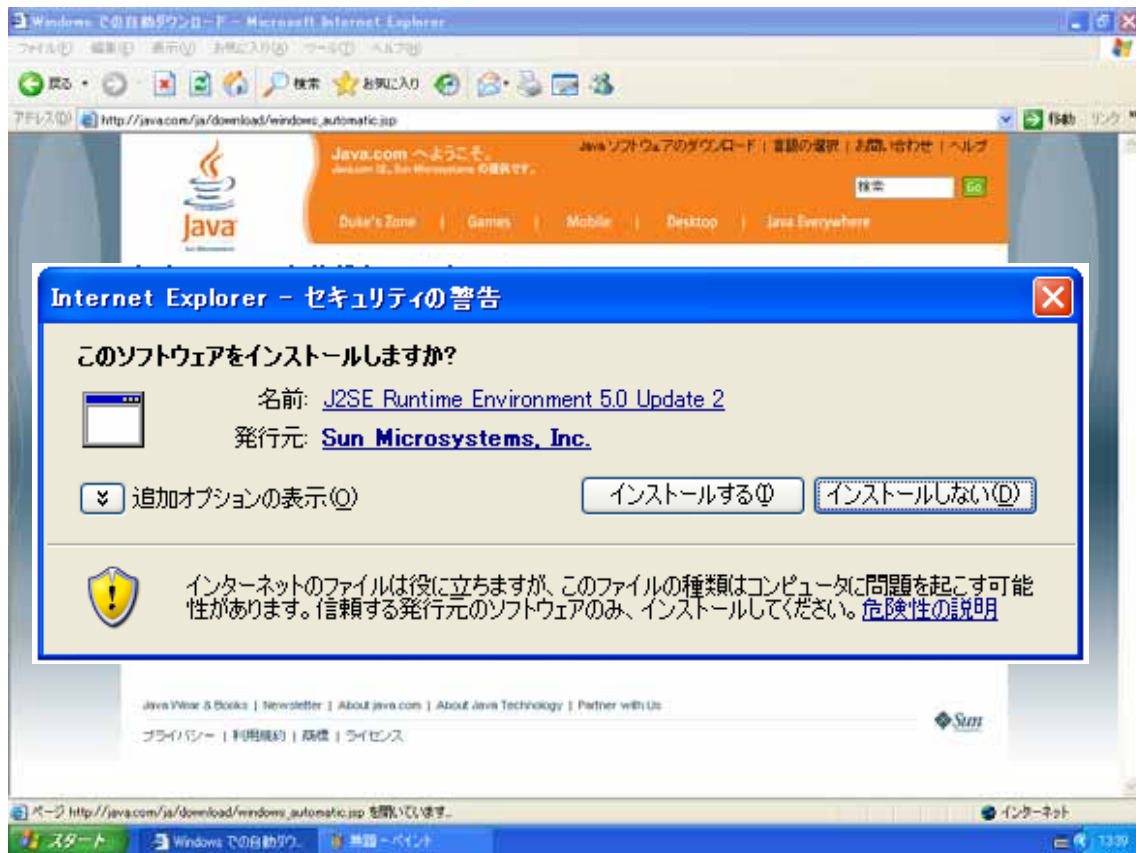


Windows XP SP2 ユーザ: エラーが発生した場合、そのページ上部の黄色いバナーに、「このサイトには、次の ActiveX コントロールが必要です: Sun Microsystems, Inc. の 'Java Plug-in 1.5.0\_02」。このコントロールをインストールするには、ここをクリックしてください」という内容のメッセージが表示されます。その場合は、黄色いバナーをクリックして、ActiveX コントロールをインストールすることを選択してください。



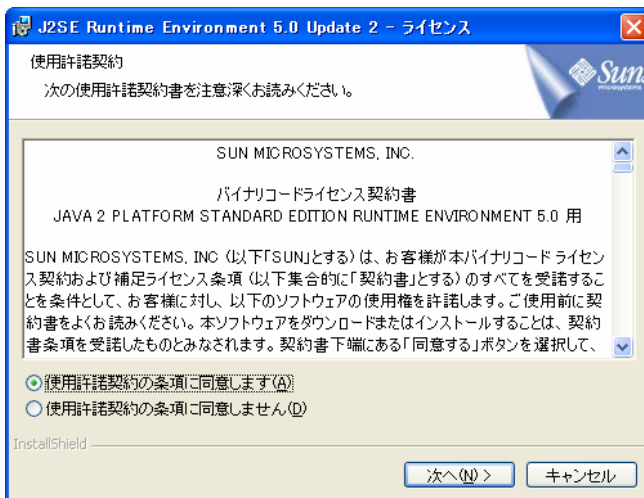
しばらく待つと、ActiveX のインストールが終了し Java ランタイムのインストールを促すメッセージが表示されます。

## Java ランタイムのインストール



ここで

をクリックし、Java ランタイムのインストールを実行します。

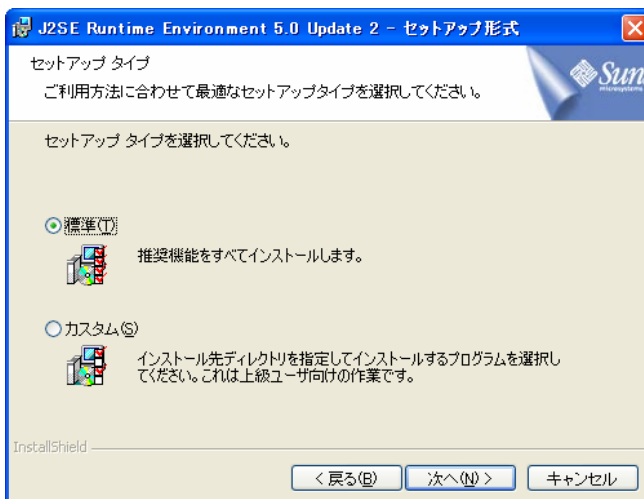


Java ランタイムインストーラが起動し、使用許諾契約ウィンドーが表示されたら

使用許諾契約の条項に同意します(A) をクリックしてから



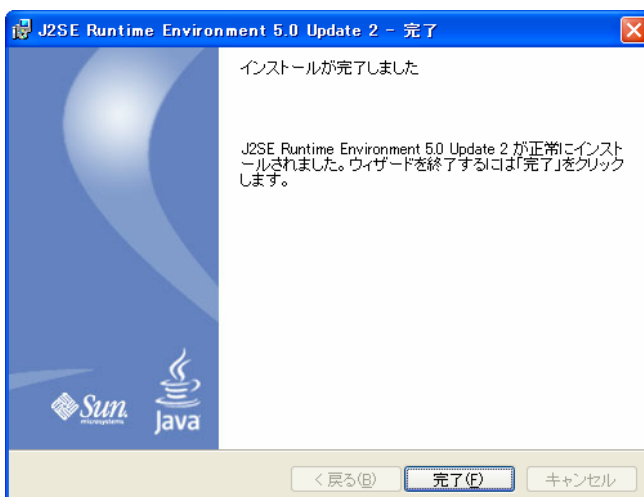
をクリックして次に進みます。



セットアップ形式選択ウィンドーがひらいたら、標準(I)をチェックして



をクリックして次に進みます。



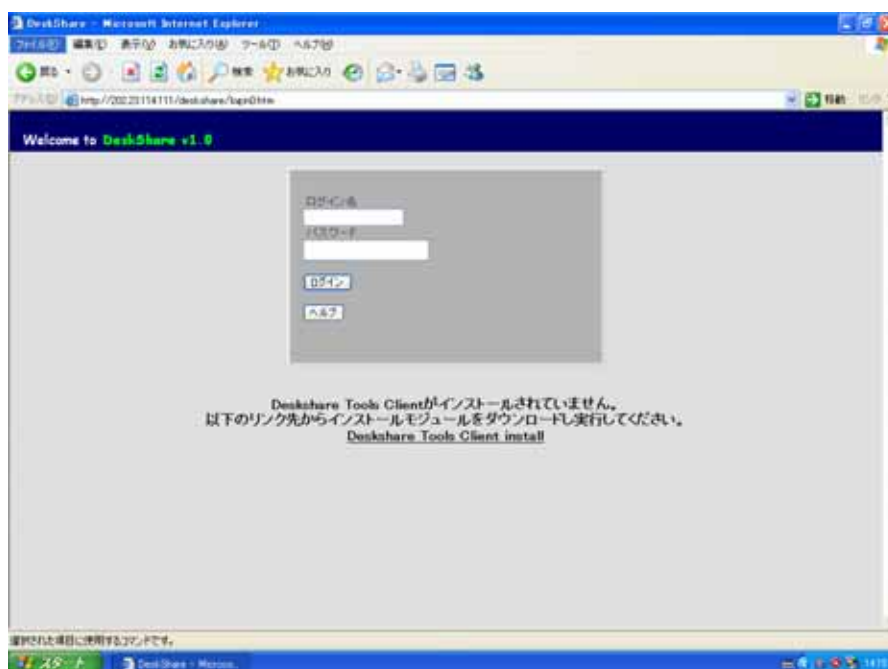
しばらくすると、インストールの完了が通知されるので、



をクリックします。

ここで、一度インターネットエクスプローラを終了します。

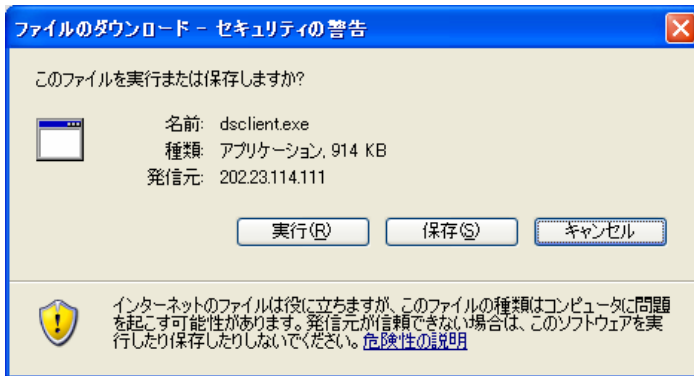
## Deskshare Tools Client のインストール



Deskshare Tools Client がインストールされていない PC では

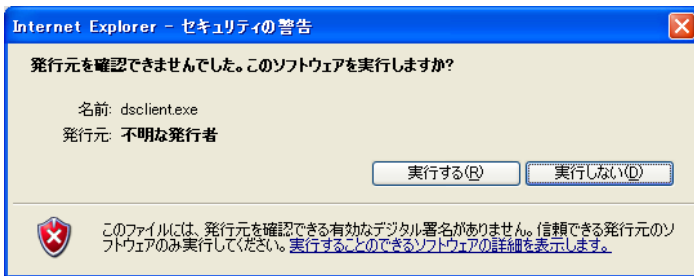
Deskshare Tools Client がインストールされていません。  
以下のリンク先からインストールモジュールをダウンロードして実行してください。  
[DeskShare Tools Client install](#)

というメッセージが表示されるので、下線部分をクリックし Deskshare Tools Client をインストールします。



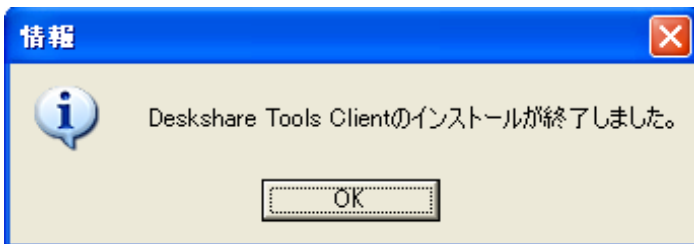
ファイルのダウンロードウィンドーが開いたら

をクリックしてインストールを開始します。



セキュリティの警告メッセージが表示されます。

をクリックして、インストールを進めます。

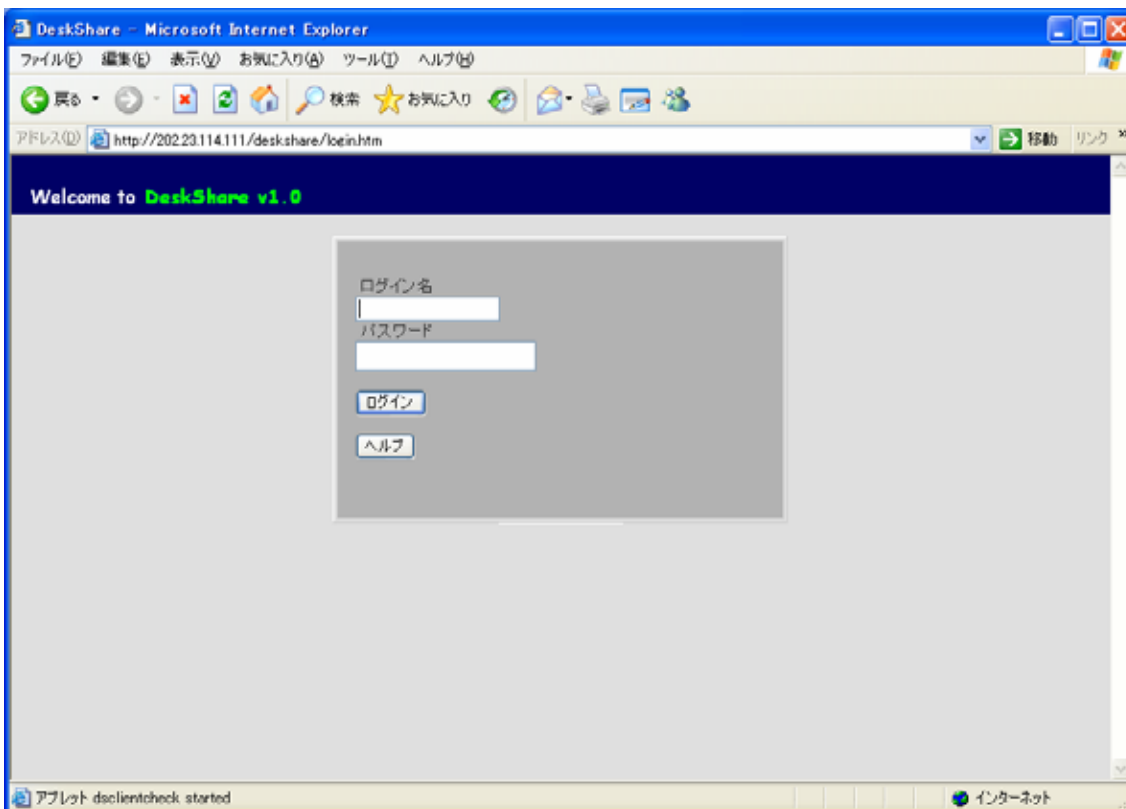


しばらくすると、インストールが終了したことを報告するメッセージが表示されるので

をクリックしインストールを終了します。

ここで、いちどインターネットエクスプローラを終了します。

改めてインターネットエクスプローラを起動し、Deskshare の URL をひらきます。



このように、メッセージが表示されなくなっているはずですが。

以上で Deskshare Client Tool のインストールが完了しました。  
管理者から知らされているログイン名とパスワードを入力して

**ログイン**

をクリックすれば Deskshare サービスをご利用になることができます。